

令和 6 年度 研究部事業報告用紙

特別活動

部

(1) 経過報告

	月 日	曜日	内 容	会 場
1	4月25日	木	特別活動部小委員会	磐周教育研究所
2	6月4日	火	特別活動部小委員会	磐周教育研究所
3	7月4日	木	特別活動部小委員会	磐周教育研究所
4	8月1日	木	磐周教育研究会集会特別活動部分科会	見付交流センター
5	10月1日	火	特別活動部小委員会	磐周教育研究所
6	12月3日	火	特別活動部小委員会	磐周教育研究所
7	2月13日	木	特別活動部小委員会	磐周教育研究所
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

(2) 反省及び磐周全体に関する課題と改善策

(各研究部の人数・参加者の研修意欲・研修方法について等、いろいろな視点で振り返りをお願いします。)

今年度は分科会を実施し、城山中学校の前澤先生の実践発表を行った。生徒主体の体育大会という実践発表を聞き、それぞれの校種での現状について協議を行った。当日は特別活動部のみならず、他の研究部の先生方にも参加していただいた。地区や校種を跨いだ交流のおかげで、活発な意見交流の場となった。多くの先生方に御参加いただき、会場が少し狭く感じられた。次回使用する場合は、第2講義室も開放しようと思う。

地区の研修では、静教研の研修テーマでもある「つながる、ひろがる、特別活動～互いのよさや可能性を発揮し、よりよい生活を築く集団活動を通して～」を受けて、特別活動に位置付けられる行事や実践等の情報交換や共有を行った。各校で取り組んでいる具体的実践や特別活動を行うにあたり日々悩んでいることや課題など活発な話し合いを行うことができた。現在各地区研修で行っている各校の実態把握や情報の共有を今後も継続して行っていく。